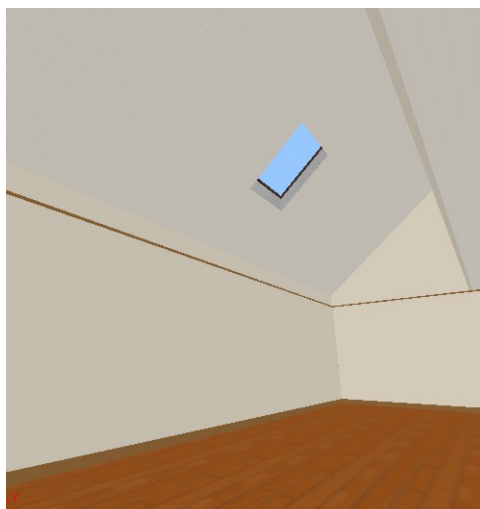


斜め天井（ロフト）にトップライトを設ける手順

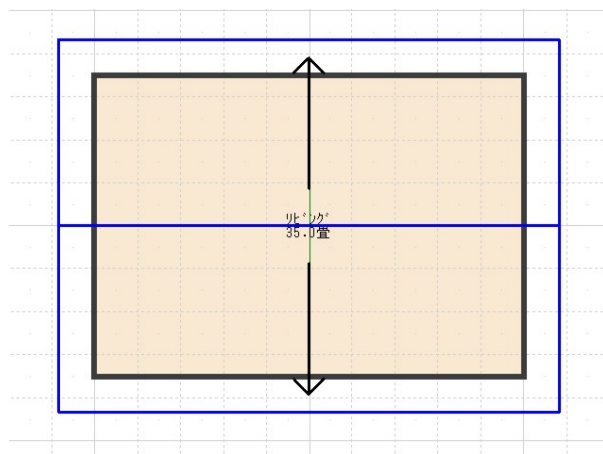


完成イメージ

※ ここでは2階建ての切り妻屋根の屋根裏部分（3階）にトップライトをつける手順を紹介します。

I トップライトを取り付ける開口部を作成

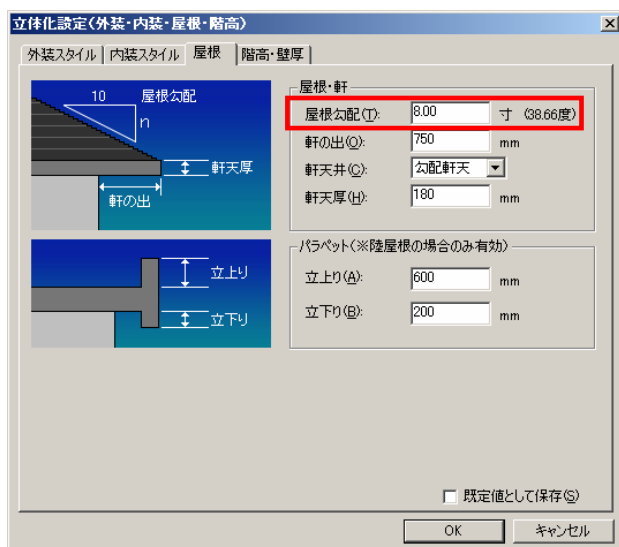
- ① ナビの[屋根作成] - [屋根作成]を選択します。
屋根パレットより自動作成で大まかな形状を選び、
(ここでは屋根形状に「切妻(横)」を選択します。)



- ② 屋根勾配を変更します。

「設定」メニューの「立体化設定（外装・内装・屋根・階高）」を選択します。

[屋根]タブを選択し、勾配を併設したロフトを考慮してここでは8寸勾配とします。



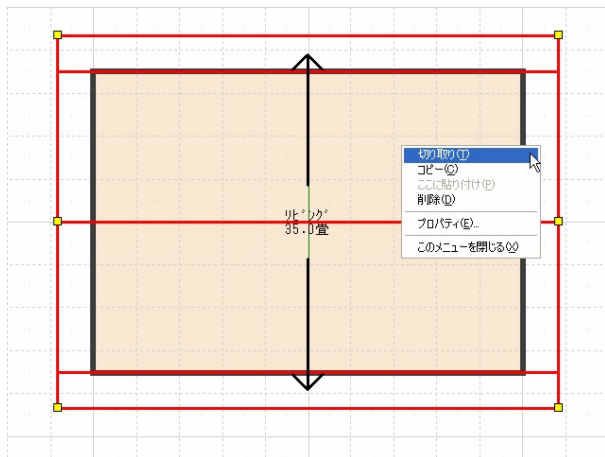
メモ

後で建具を取り付ける際に、設定した勾配の角度が必要になりますのでメモしておきます。
(38.66度)

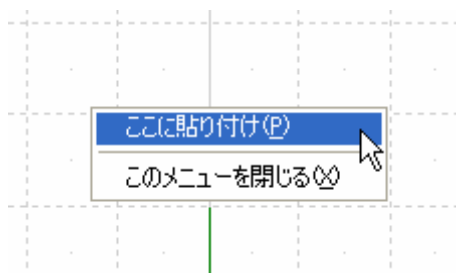
③ 作成パレットの「一面ずつ作成」をクリックします。

④ 一面ずつ選択できるようになった屋根面をキーボードの[Ctrl]キーを押しながら全て選択し、右クリックして「切り取り」を選択します。

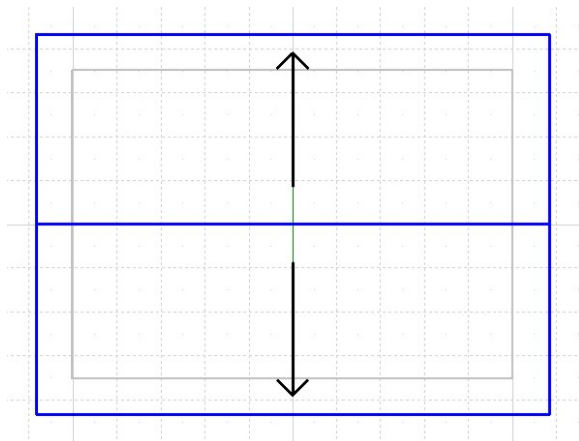
(2階)



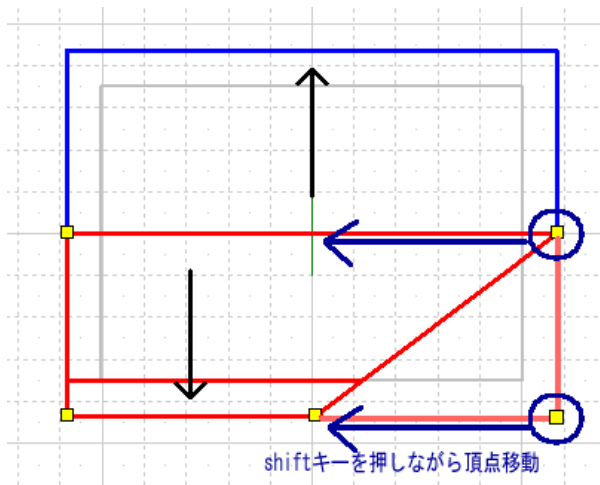
⑤ フロアタブを直上階に切り替え、作図エリアで右クリックして「ここに貼り付け」を選択します。



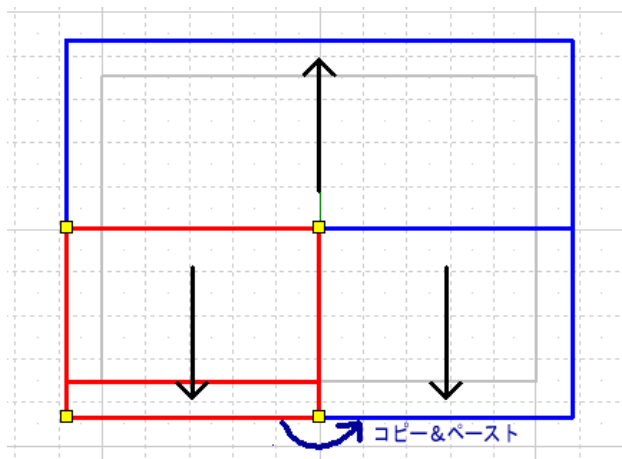
⑥ 貼り付けた屋根面を他階の下絵を参考に位置を調整します。



- ⑦ トップライト用の開口を避けるように屋根面を分けて作成します。
今ある屋根面の頂点を移動させます。

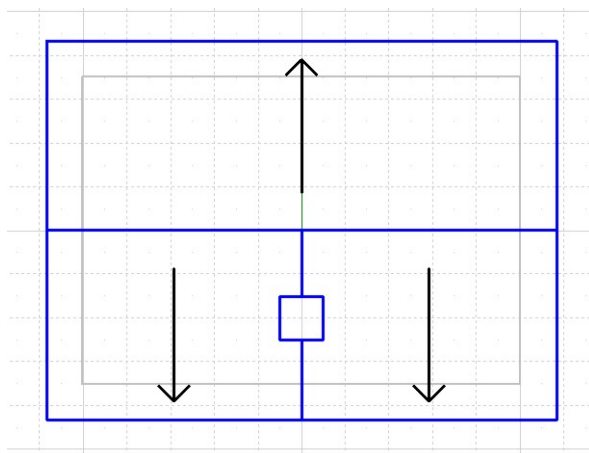


- ⑧ 作成できた屋根面をコピー&ペーストで2枚目の面を作成します。

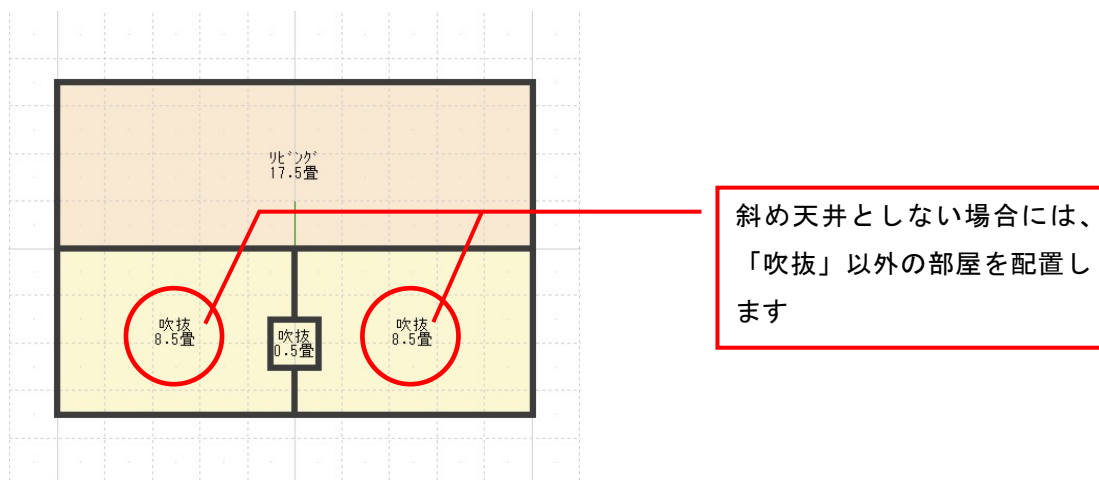


注意
屋根の頂点を移動する際に、キーボードの[shift]キーを押しながら移動すると頂点がずれません。

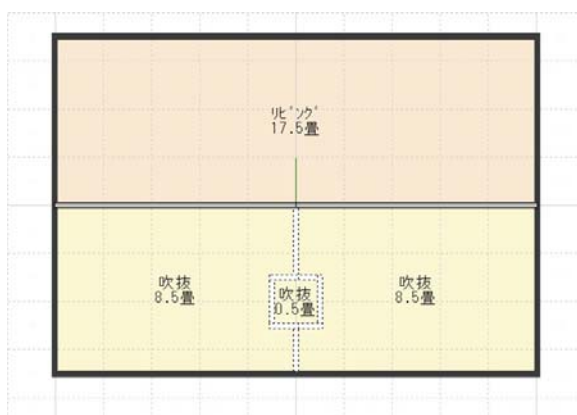
- ⑨ 取り付けるトップライトの形状に合わせて、屋根面の頂点を移動して開口部を作成します。



- ⑩ 屋根面を編集した階に吹き抜けの部屋を配置します。
ここで部屋は屋根面と同様にトップライトの開口の形状に合わせて別々の部屋になるよう作成します。



- ⑪ 一体の部屋として使用したいので、トップライトの開口に合わせて作った部屋の周りの壁は削除します。

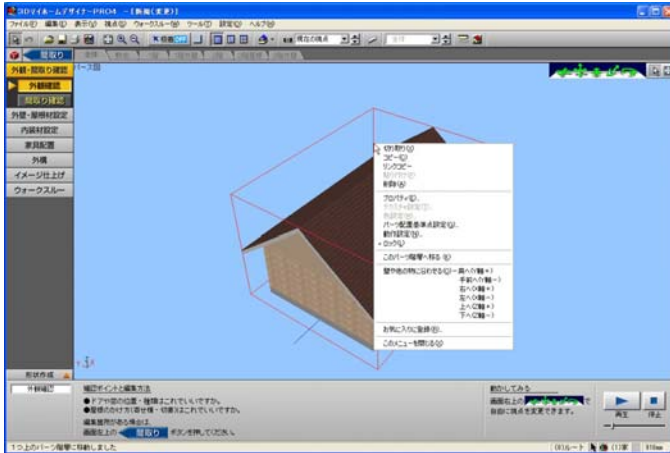


- ⑫ 立体化します。
立体化するとトップライト用の開口部に合わせて配置した部屋の天井面が、屋根より高い位置に生成されています。

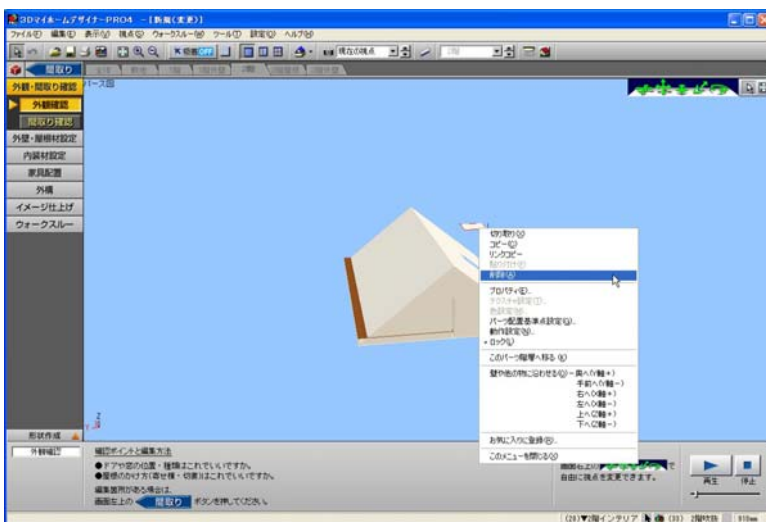


- ⑬ この天井面が選択できる階層に移動します。

[選択] ツールをクリックし、家を選択します。次に「ツール」メニューの「このパーツ階層へ移る」を選択します。この操作を繰り返して、天井面のみが選択できる階層まで移動します。



- ⑭ 天井面が選択できる階層に移動したら、天井面を削除します。

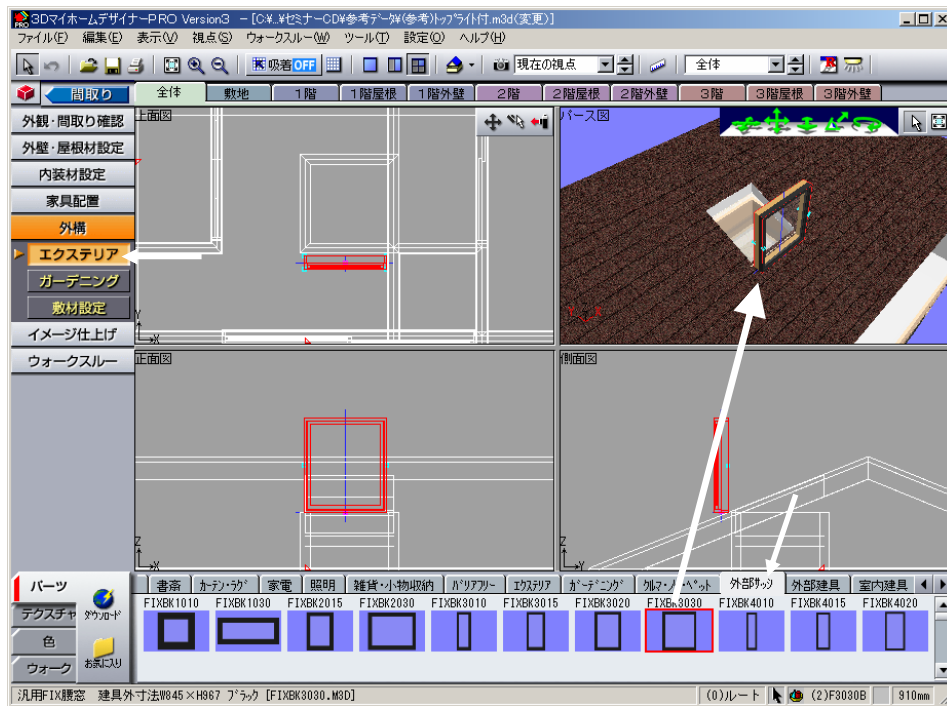


これで屋根、天井にトップライトを取り付ける開口部が設置できました。

II トップライト（建具）を配置

トップライト（建具）を選び、屋根の勾配に合わせて角度を設定し、マウสดラッグで開口部に合わせたサイズに調整します。

- ① ナビの [外構] → [エクステリア] を選択します。
- ② 画面表示を四面図表示に切り替えます。
※建具のサイズと位置を調整しやすくするためです。
- ③ パーツパレットの「窓」タブを選択し、カテゴリから「FIX 窓」を選択します。
「FIXBK3030」をパース図の屋根開口部付近にドラッグ&ドロップします。



- ④ 配置した建具のプロパティより屋根に合わせた角度に傾け、「マウストラッグでサイズと傾きの変更を可能にする」にチェックを入れます。

(メモ) 屋根勾配に合わせて傾けるには I-② でメモした屋根勾配の角度 (38.66 度) を参考にします。

パーツプロパティ

パーツ名(N): F3030B

幅(W): 920.3 奥行(D): 140.0 高さ(H): 1187.3

RX(A): -9.6 RY(B): -2253.5 RZ(C): 7101.2

RX(A): **-51.34**

ロック(L) 表示(S) 階層リストに表示(T)

マウストラッグでサイズと傾きの変更を可能にする

メーカー名(M):

名称(E): 汎用FIX窓 腰窓

型番(E):

金額(V):

備考(E): 建具外寸法W845×H967 フラック

集計対象にする(O) 製品情報ページを開く(Q)...

RX に角度「-51.34」を入力する。

- ⑤ 画面を四面図表示に切り替えて、マウスドラッグで建具のサイズと位置の調整をします。
※建具の高さと取り付け位置は側面図で、建具の幅と平面的な位置は上面図で調整すると作業がしやすくなります。

